



# 北海道等の道外被災県への支援状況

(平成27年7月31日時点)

道外被災県・避難者支援対策本部  
(総合政策部人口減少問題対策局地域政策課)

北海道等の道外被災県への支援状況 (人的支援) 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
緊急消防援助隊の派遣	H23/3/12~H23/5/10	北海道航空隊、道内市町村消防機関 延べ派遣隊、人数 320隊1,296名	活動隊は、H23/4/30に新潟県へ、指揮支援隊は、H23/5/10に仙台市へ引継ぎを行い、すべての北海道隊の活動を終了			北海道 (総務部)	総務部
原子力災害時の相互応援要請への対応	H23/3/12	石川県 (原子力発電関係団体協議会幹事県) から福島県への応援要請				北海道 (総務部)	総務部
	H23/3/15	道及び関係町村において防災資機材 (防護服等) の必要数量を確保し、福島空港に搬送済み					
	H23/3/18	道及び関係町村において防災資機材 (防護マスク) の必要数量を確保し、福島空港へ搬送済み					
放射線モニタリング要員の派遣	H23/4/6~	国からの要請を受け、放射線モニタリング要員の派遣を実施 派遣人員: 2名 (当初は4名) H23/11/26 現在 延べ人数30名				北海道 (総務部)	総務部
被災地への職員派遣 (出張による対応)	H23年度	国や県等からの要請を受け、職員を派遣 H24/3/30 現在 1,075名 (事務職員804名、技術職員271名)				北海道 (各部)	各部
被災地への職員派遣 (自治法派遣)	H23年度実績	12名 (岩手県0名、宮城県12名、福島県0名)		【H27年度派遣】 44名 (岩手県13名、宮城県23名、福島県8名)	北海道 (各部)	各部	
	H24年度実績	42名 (岩手県12名、宮城県24名、福島県6名)					
	H25年度実績	48名 (岩手県12名、宮城県26名、福島県10名)					
	H26年度実績	49名 (岩手県15名、宮城県25名、福島県9名)					
避難所の運営支援のための職員派遣 【岩手県大船渡市】	H23/3/30~H23/4/6	第1班、5名	※札幌市 (5名) との合同派遣			北海道 (各部)	各部
	H23/4/5~H23/4/12	第2班、5名					
	H23/4/11~H23/4/18	第3班、5名					
	H23/4/17~H23/4/24	第4班、5名					
	H23/4/23~H23/4/30	第5班、5名					
	H23/4/29~H23/5/6	第6班、5名					
	H23/5/5~H23/5/12	第7班、5名					
	H23/5/11~H23/5/18	第8班、5名					
	H23/5/17~H23/5/24	第9班、5名					
	H23/5/23~H23/5/30	第10班、5名					
	H23/5/29~H23/6/5	第11班、5名					
	H23/6/4~H23/6/11	第12班、5名					
	H23/6/10~H23/6/17	第13班、5名					
	H23/6/16~H23/6/23	第14班、5名					
	H23/6/22~H23/6/29	第15班、5名					
	H23/4/1~4/8	第1班、22名 (先遣隊2名は3/30~4/6)					
	H23/4/7~4/14	第2班、22名 (先遣隊2名は4/5~4/12)					
	H23/4/13~4/20	第3班、22名 (先遣隊2名は4/11~4/18)					
	H23/4/19~4/26	第4班、22名 (先遣隊2名は4/17~4/24)					
	H23/4/25~5/2	第5班、22名 (先遣隊2名4/23~4/30)					

北海道等の道外被災県への支援状況 (人的支援) 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当						
内容	期間	概要	備考										
避難所の運営支援のための職員派遣 【宮城県石巻市】	H23/5/1~5/8	第6班、22名 (先遣隊2名は4/29~5/6)				北海道 (総務部)	総務部						
	H23/5/7~5/14	第7班、22名 (先遣隊2名は5/5~5/12)											
	H23/5/13~5/20	第8班、22名 (先遣隊2名は5/11~5/18)											
	H23/5/19~5/26	第9班、22名 (先遣隊2名は5/17~5/24)											
	H23/5/25~6/1	第10班、22名 (先遣隊2名は5/23~5/30)											
	H23/5/31~6/7	第11班、22名 (先遣隊2名は5/29~6/7)											
	H23/6/6~6/13	第12班、22名											
	H23/6/12~6/19	第13班、22名											
	H23/6/18~6/25	第14班、22名											
	H23/6/24~7/1	第15班、22名											
	H23/6/30~7/7	第16班、22名											
	H23/7/6~7/13	第17班、22名											
	H23/7/12~7/19	第18班、22名											
	H23/7/18~7/25	第19班、22名											
	H23/7/24~7/31	第20班、22名											
	H23/7/30~8/6	第21班、22名											
	H23/8/5~8/12	第22班、22名											
	H23/8/11~8/18	第23班、22名											
	H23/8/17~8/24	第24班、22名											
	H23/8/23~8/30	第25班、22名											
	H23/8/29~9/5	第26班、22名											
	H23/9/4~9/11	第27班、12名											
	H23/9/10~9/17	第28班、12名											
	H23/9/16~9/23	第29班、12名											
	H23/9/22~9/29	第30班、12名											
	避難所の運営支援のための職員派遣 【宮城県山元町】	H23/3/25~3/31						3名	※胆振総合振興局と伊達市との合同派遣			北海道 (総務部)	総務部
		H23/4/1~4/9						1名					
		H23/4/7~4/15						1名					
		H23/4/13~4/21						1名					
		H23/4/19~4/27						1名					
避難所の運営支援のための職員派遣 【宮城県仙台市】	H23/4/11~4/21	1名	※胆振総合振興局と白老町との合同派遣			北海道 (総務部)	総務部						
	H23/4/17~4/27	1名											
	H23/4/23~5/3	2名											
避難所の運営支援のための職員派遣 【岩手県山田町】	H23/4/1~4/8	1名	※檜山振興局と檜山町村会との合同派遣			北海道 (総務部)	総務部						
	H23/4/7~4/14	1名											
	H23/4/13~4/20	1名											
	H23/4/19~4/26	1名											
	H23/4/25~5/2	1名											
避難所の運営支援のための職員派遣 【岩手県野田村】	H23/5/1~5/8	1名	※留萌振興局と留萌市との合同派遣			北海道 (総務部)	総務部						
	H23/4/18~4/26	1名											
	H23/5/9~5/17	1名											
	H23/5/16~5/24	2名											
	H23/5/23~5/31	1名											
市町村からの被災地への支援に対する相談窓口の設置	震災発生~H27/7/31	道市長会、町村会と連携の下、市町村からの被災地への支援に対する相談窓口を設置 【札幌市を除く道内市町村職員の派遣実績】 101市町村 (31市70町村) から延べ1,262人を派遣		H27/7/31現在：15市町村 (10市4町1村) から21人		北海道 (総合政策部)	総合政策部						

北海道等の道外被災県への支援状況（人的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
北海道南西沖地震 災害復興支援に係 る情報提供	H23/5/13	宮城県からの要請に基づき、道総研職員2名（建築研究本部1名、北方建築総合研究所1名）を派遣し、北海道南西沖地震災害復興に係る情報提供					総合政策部
	H23/5/27	福島県からの要請に基づき、道総研職員2名（建築研究本部1名、北方建築総合研究所1名）を派遣し、北海道南西沖地震災害復興に係る情報提供				地方独立行政法人北海道立総合研究機構	総合政策部
	H23/6/9	岩手県からの要請に基づき、道総研職員5名（法人本部1名、建築研究本部1名、北方建築総合研究所3名）を派遣し、北海道南西沖地震災害復興に係る情報提供					総合政策部
廃棄物処理等の支 援	H23/8/29～9/28	職員1名派遣	陸前高田市からの派遣要請に基づき、職員を派遣	H26/4/1～ H27/3/31 職員1名	北海道 （環境生活部）	環境生活部	
	H23/9/26～10/25	職員1名派遣					
	H23/10/24～11/22	職員1名派遣					
	H23/11/21～12/7	職員1名派遣					
	H23/12/6～12/22	職員1名派遣					
	H24/1/10～1/26	職員1名派遣					
	H24/1/25～2/10	職員1名派遣					
	H24/2/9～2/24	職員1名派遣					
	H24/2/23～3/9	職員1名派遣					
	H24/3/11～3/23	職員1名派遣					
	H24/4/1～H25/3/31	職員1名派遣					
	H25/4/1～H26/3/31	職員1名派遣					
H26/4/1～H27/3/31	職員1名派遣						
DMAT（災害派遣医療チーム）の派遣	H23/3/12～	専門的な訓練を受けた医師や看護師等で構成するDMAT（災害派遣医療チーム）を被災地等に派遣し、救急医療や重症患者の搬送を行う。  被災地派遣（花巻）～5チーム（H23/3/12～3/16） 千歳基地配置～9チーム（H23/3/12～3/15） 病院待機～1チーム	※被災地及び千歳基地からは、H23/3/16までに段階的に撤収（北海道DMAT全15チーム（13病院）が対応）		北海道 （保健福祉部）	保健福祉部	
ドクターヘリの派遣	H23/3/12～	被災地における重症患者等の搬送 ・被災地派遣（花巻）～道北〔旭川赤十字〕（H23/3/12～3/15） ・千歳基地配置～道東〔釧路市立〕（H23/3/12～3/13） ・病院待機～道央〔手稲溪仁会〕			北海道 （保健福祉部）	保健福祉部	
医療救護班の派遣（連絡調整員の派遣）	H23/3/18～H23/3/22	医療救護班の迅速な派遣のため、被災県（岩手県）との連絡調整	※岩手、宮城、福島県から医師等の派遣要請を受け、順次派遣		北海道 （保健福祉部）	保健福祉部	
	H23/4/4～4/15	旭川圭泉会病院					
	H23/4/8～5/4	手稲溪仁会病院					
	H23/4/28～5/2	響きの杜クリニック					
	H23/4/29～5/3	下地内科外科					
	H23/4/30～5/6	あべ内科クリニック					

北海道等の道外被災県への支援状況（人的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当	
内容	期間	概要	備考					
医療救護班の派遣 （医療救護班の派遣）【岩手県】	H23/5/3~5/9	新さっぽろ脳神経外科病院				北海道 （保健福祉部）	保健福祉部	
	H23/3/21~5/16	札幌医科大学附属病院						
	H23/5/6~5/13	市立江別病院						
	H23/5/7~5/13	札幌整形循環器病院						
	H23/5/7~5/16	旭川圭泉会病院						
	H23/5/11~5/17	砂川市立病院						
	H23/5/11~5/17	函館市医師会病院						
	H23/5/15~5/21	植苗病院						
	H23/5/15~5/21	旭川医療センター						
	H23/5/16~5/22	市立函館病院						
	H23/5/19~5/25	函館中央病院						
	H23/5/20~5/26	苫小牧市立病院						
	H23/5/23~5/29	門別国保病院						
	H23/5/24~5/30	名寄市立病院						
	H23/5/27~6/2	苫小牧市医師会						
	H23/5/29~6/2	岩見沢市立病院						
	H23/5/31~6/6	手稲溪仁会病院						
	H23/6/4~6/10	苫小牧東病院						
	H23/6/5~6/11	市立小樽病院						
	H23/6/8~6/10	手稲溪仁会病院						
H23/6/12~6/18	滝川市立病院							
H23/6/19~6/25	函館市立病院							
H23/6/26~7/2	砂川市立病院							
医療救護班の派遣 （医療救護班の派遣）【宮城県】	H23/3/20~4/1	砂川市立病院				北海道 （保健福祉部）	保健福祉部	
	H23/3/23~4/4	江別市立病院						
	H23/3/25~4/3	岩見沢市立病院						
	H23/3/29~4/4	札幌厚生病院						
	H23/4/1~4/7	苫小牧市立病院						
	H23/4/2~4/8	名寄市立病院						
	H23/4/4~4/12	旭川厚生病院						
	H23/4/5~4/12	市立釧路総合病院						
	H23/4/6~4/13	市立旭川病院						
	H23/4/9~4/25	道立病院（コドモックル他）						
	H23/4/10~4/16	市立函館病院						
	H23/4/12~4/20	帯広厚生病院						
	H23/4/14~4/20	市立室蘭総合病院						
	H23/4/18~4/23	市立小樽病院						
	H23/4/22~4/28	市立根室病院						
	H23/4/25~5/2	札幌北楡病院						
	H23/3/23~5/12	旭川医科大学病院						
	H23/5/8~5/12	札幌北楡病院						
	H23/5/10~5/16	市立札幌病院						
	H23/5/10~5/16	新さっぽろ脳神経外科病院						
	H23/5/14~5/20	市立稚内病院						
	H23/5/15~5/22	旭川厚生病院						
	H23/5/18~5/24	市立旭川病院						
	H23/5/21~5/27	帯広厚生病院						
	H23/5/22~5/27	北海道医療センター						
	H23/5/26~6/1	釧路市立病院						
	H23/5/27~6/2	根室市立病院						

北海道等の道外被災県への支援状況（人的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
医療救護班の派遣 （医療救護班の派遣）【福島県】	H23/3/23~3/29	手稲溪仁会病院				北海道 （保健福祉部）	保健福祉部
	H23/3/26~4/1	北海道医療センター					
	H23/3/27~4/2	道立病院（コドモックル他）					
	H23/3/31~4/12	市立札幌病院					
被災者に対する健康相談【福島県（郡山市）】	H23/4/6~4/10（出発4/5、帰道4/11）	第1班：派遣人員：3名（保健師2、事務1）				北海道 （保健福祉部）	保健福祉部
	H23/4/11~4/14（出発4/10、帰道4/16）	第2班：派遣人員：3名（保健師2、事務1）					
被災者に対する心のケア【宮城県（気仙沼市）】	H23/3/22~3/26（出発3/21、帰道3/27）	第1班：派遣人員：4名（精神科医師2、保健師1、事務1）				北海道 （保健福祉部）	保健福祉部
	H23/3/27~3/31（出発3/26、帰道4/1）	第2班：派遣人員：3名（精神科医師1、セラピスト2） （3名とも札幌市）					
	H23/3/31~4/5（出発3/30、帰道4/6）	第3班：派遣人員：6名（精神科医師2（うち札幌市1）、看護師1、臨床心理士2）					
	H23/4/5~4/10（出発4/5、帰道4/11）	第4班：派遣人員：6名（精神科医師2（うち札幌市1）、看護師2（うち札幌市1）、臨床心理士1（札幌市）、事務1）					
	H23/4/10~4/15（出発4/9、帰道4/16）	第5班：派遣人員：7名（精神科医師2（うち札幌市1）、精神保健福祉士1、作業療法士1、臨床心理士2（札幌市）、事務1）					
	H23/4/15~4/20（出発4/14、帰道4/21）	第6班：派遣人員：3名（精神科医師1、保健師1、事務1）					
	H23/4/20~4/25（出発4/19、帰道4/26）	第7班：派遣人員：6名（精神科医師2（うち札幌市1、民間1）、看護師1（民間）、精神保健福祉士1（民間）、臨床心理士1（札幌市）、事務1）					
	H23/4/25~4/30（出発4/24、帰道5/1）	第8班：派遣人員：6名（精神科医師2（うち民間1）、臨床心理士2（うち民間1）、事務2）					
	H23/4/30~5/5（出発4/29、帰道5/6）	第9班：派遣人員：4名（精神科医師1、看護師1、臨床心理士1、事務1）					
	H23/5/5~5/10（出発5/4、帰道5/11）	第10班：派遣人員：3名（精神科医師1、看護師1、事務1）					
	H23/5/10~5/15（出発5/9、帰道5/16）	第11班：派遣人員：3名（精神科医師1（民間）、心理士1（民間）、事務1）					
	H23/5/16~5/20（出発5/15、帰道5/21）	第12班：派遣人員：3名（精神科医師1（民間）、臨床心理士1（民間）、事務1）					
	H23/5/20~5/25（出発5/20、帰道5/26）	第13班：派遣人員：4名（精神科医師2（うち民間1）、保健師1、事務1）					
	H23/5/25~5/30（出発5/25、帰道5/31）	第14班：派遣人員：4名（精神科医師1（民間1）、心理士2（民間2）、事務1）					
	H23/5/30~6/3（出発5/29、帰道6/4）	第15班：派遣人員：3名（精神科医師1、看護師1、事務1）					
	H23/6/6~6/10（出発6/5、帰道6/11）	第16班：派遣人員：5名（精神科医師1、看護師1、臨床心理士1、精神保健福祉士1、事務1）					
	H23/6/21~6/24（出発6/20、帰道6/24）	第17班：派遣人員：4名（精神科医師1、保健師1、臨床心理技術者1、事務1）					
	H23/7/4~7/8（出発7/4、帰道7/8）	第18班：派遣人員：4名（精神科医師1、保健師1、臨床心理技術者1、事務1）					
	H23/7/19~7/22（出発7/18、帰道7/22）	第19班：派遣人員：4名（精神科医師1、臨床心理技術者2、事務1）					
	H23/8/9~8/12（出発8/8、帰道8/12）	第20班：派遣人員：4名（精神科医師1、保健師1、臨床心理技術者1、事務1）					
H23/8/30~9/2（出発8/29、帰道9/2）	第21班：派遣人員：4名（精神科医師2、臨床心理士1、事務1）						

北海道等の道外被災県への支援状況（人的支援） 【平成27年7月31日時点】

内容		期間	概要	備考	現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
被災避難された方々に対する「こころのケアホットライン」の実施		H23/4/11～7/31	被災地から道内へ避難している方々等に対する「心の健康相談」を行う。（無料電話、FAX、電子メール） ・実施場所 精神保健福祉センター				北海道（保健福祉部）	保健福祉部
被災者に対する心のケア活動実績の情報提供		H24/2/19～2/20（出発2/19、帰道2/21）	北海道心のケアチーム（一般精神チーム）のこれまでの活動実績の報告と情報交換を行い、被災地の精神保健活動への支援を実施。 ・派遣人員 2名 ・実施場所 気仙沼市唐桑総合支所・みやぎ心のセンター・気仙沼保健所 ・内容 ①活動実績のまとめ及び診療・相談台帳（被災者支援個人票）の提供 ②被災者の現状及び体制について情報交換 ③講演（支援者のメンタルヘルスケア） ④気仙沼保健所及び唐桑総合支所保健師へのコンサルテーション				北海道（保健福祉部）	保健福祉部
原発事故避難住民の除染等【福島県】	H23/3/21～3/28（出発3/20、帰道3/29）	第1班派遣人員：3名（医師1、診療放射線技師1、事務1）					北海道（保健福祉部）	保健福祉部
	H23/3/27～4/2（出発3/26、帰道4/3）	第2班派遣人員：3名（医師1、診療放射線技師1、事務1）						
	H23/4/2～4/8（出発4/2、帰道4/9）	第3班派遣人員：3名（医師1、診療放射線技師1、事務1）						
	H23/4/8～4/14（出発4/8、帰道4/15）	第4班派遣人員：3名（医師1、診療放射線技師1、事務1）						
	H23/4/15～4/20（出発4/14、帰道4/21）	第5班派遣人員：3名（医師1、診療放射線技師1、事務1）						
	H23/4/21～4/26（出発4/20、帰道4/28）	第6班派遣人員：3名（医師1、診療放射線技師1、事務1）						
	H23/5/10～5/15（出発5/9、帰道5/16）	第7班派遣人員：2名（診療放射線技師1、事務1）						
	H23/5/16～5/21（出発5/15、帰道5/22）	第8班派遣人員：2名（診療放射線技師1、事務1）						
	H23/5/22～5/27（出発5/21、帰道5/28）	第9班派遣人員：2名（診療放射線技師1、事務1）						
	H23/5/28～6/2（出発5/27、帰道6/3）	第10班派遣人員：2名（診療放射線技師1、事務1）						
児童福祉関係職員の派遣等【岩手県】	H23/3/25～3/31（出発3/24、帰道4/1）	被災孤児となった子どもや保護者と離れて避難所にいる子どもたちに対するケアのため、避難所や児童相談所等へ児童福祉関係職員（児童相談所職員）を派遣 第1班：派遣人員：2名（相談員1名、心理判定員1名）	派遣先：岩手県釜石市	厚生労働省の要請を受け、派遣予定		北海道（保健福祉部）	保健福祉部	
児童福祉関係職員の派遣等【宮城県】	H23/5/23～5/27（出発H23/5/22、帰道5/28）	子どもの心のケアを行うため、保育所及び避難所等を巡回する。また、児童相談所において、里親申請関係の事務を行う。 第2班：派遣人員：2名（児童福祉司1名、心理判定員1名）	派遣先：宮城県仙台市（宮城県中央児童相談所）	【派遣可能人数】～14名 保育士1名、児童指導員1名、児童福祉司4名、児童心理司4名、相談員3名、里親担当主査1名				
	H23/6/13～6/17（出発H23/6/12、帰道6/18）	第3班 派遣人員：2名（児童福祉司1名、心理判定員1名）	派遣先：宮城県石巻市（宮城県東部児童相談所）					
	4/10～4/14（出発4/9、帰道4/15）	被災した障害者支援施設はまなす学園に介護職員等を派遣し、利用者の介護等の支援を行う。 第1班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）						

北海道等の道外被災県への支援状況（人的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
介護職員等の派遣 【岩手】	4/15~4/19（出発4/14、帰道4/20）	第2班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）				北海道 （環境生活部） （保健福祉部）	保健福祉部
	H23/4/20~4/24（出発4/19、帰道4/25）	第3班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）					
	H23/4/25~4/29（出発4/24、帰道4/30）	第4班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）					
	H23/4/30~5/4（出発4/29、帰道5/5）	第5班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）					
	H23/5/5~5/9（出発5/4、帰道5/10）	第6班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）					
	H23/5/10~5/14（出発5/9、帰道5/15）	第7班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）					
	H23/5/15~5/19（出発5/14、帰道5/20）	第8班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）					
	H23/5/20~5/24（出発5/19、帰道5/25）	第9班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）					
	H23/5/25~5/29（出発5/24、帰道5/30）	第10班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）					
	H23/6/30~7/5（出発6/29、帰道7/6）	第11班：派遣人員：6名（看護職員1、生活支援員5）					
	H23/7/5~7/11（出発7/5、帰道7/12）	第12班：派遣人員：6名					
	H23/7/11~7/17（出発7/11、帰道7/18）	第13班：派遣人員：6名					
	相談支援専門員の派遣	H23/5/9~5/15	被災した障がい者・障がい児が適切な支援を受けることができるように相談支援専門員を派遣し、利用者のニーズ把握などを行う。 第1班：派遣人員：1名	活動予定地域：石巻市・東松島市・女川町			
H23/5/16~5/22		第2班：派遣人員：4名					
H23/6/5~6/11		第3班：派遣人員：4名					
H23/7/3~7/9		第4班：派遣人員：3名					
H23/7/31~8/6		第5班：派遣人員：1名					
H23/8/1~8/6		第5班：派遣人員：1名					
H23/8/28~9/3		第6班：派遣人員：1名					
手話通訳者等の派遣【宮城県多賀城市】	H23/4/5~4/11	避難所等における視聴覚障がい者への情報・コミュニケーション支援を行うため、厚生労働省からの要請により、手話通訳者等を派遣 第1班：派遣人員：2名（手話通訳者1名、事務職員1名）			北海道 （保健福祉部）	保健福祉部	
	H23/4/10~4/16	第2班：派遣人員：手話通訳者1名					
	H23/4/15~4/21	第3班：派遣人員：手話通訳者1名					
	H23/4/20~4/26	第4班：派遣人員：手話通訳者1名					
	H23/4/25~5/1	第5班：派遣人員：手話通訳者1名					
	H23/4/30~5/6	第6班：派遣人員：手話通訳者1名					
	H23/5/5~5/11	第7班：派遣人員：手話通訳者1名		※5月10日で派遣終了			
手話通訳者等の派遣【宮城県巨理町】	H23/4/7~4/16	第1班：派遣人員：1名（手話通訳者1名）					
	H23/4/15~4/30	第2班：派遣人員：1名（手話通訳者1名）					
	H23/6/17~6/24	第3班：派遣人員：手話通訳者1名					
公衆衛生医師等の派遣	H23/4/7~4/10（出発4/5、帰道4/11）	福島県の避難所において、避難住民に対する健康管理を行う。公衆衛生班の派遣 第1班：派遣人員：4名（医師1、歯科医師1、栄養士1、事務1）	派遣先：福島県（郡山市）		北海道 （保健福祉部）	保健福祉部	
	H23/4/11~4/14（出発4/10、帰道4/16）	第2班：派遣人員：4名（医師1、歯科衛生士1、栄養士1、事務1）					



北海道等の道外被災県への支援状況 (人的支援) 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
ボランティアについて		<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道社会福祉協議会に対し、市H23年町村社会福祉協議会におけるボランティア登録受付を要請済 (H23/3/25)</li> <li>被災者が公営住宅に入居する際の清掃等 (生活物資含む) について、北海道社会福祉協議会を通じ、市町村社会福祉協議会に対しボランティアによる実施について要請済 (H23/3/25)</li> <li>上記内容について、各総合振興局・振興局を通じ、市町村に対し周知済 (H23/3/25)</li> </ul>				北海道 (保健福祉部)	保健福祉部
農業農村整備事業に関する技術職員の派遣	H23/9/26~10/14 (3週間)	派遣人数: 3名 (農業土木技術職員)	出張派遣 ◎派遣先: 岩手県一関市			北海道 (農政部)	農政部
	H23/10/3~10/28	派遣人数: 3名 (農業土木技術職員延べ6名)	出張派遣 ◎派遣先: 福島県相双農林事務所				
	H24/1/5~3/30	派遣人数: 4名 (農業土木技術職員延べ24名)	地方自治法に基づく派遣 ◎派遣先: 宮城県仙台地方振興事				
	H23/9/1~H24/3/31	派遣人数: 1名 (農業土木技術職員延べ2名)	地方自治法に基づく派遣 ◎派遣先: 岩手県宮古農林振興センター				
	H24/4/1~H25/3/31 (1年間)	派遣人数: 2名 (農業土木技術職員)	◎派遣先: 宮城県農林水産部農村振興課				
	H24/8/1~11/30 (4ヶ月間)	派遣人数: 1名 (換地用地担当職員)	◎派遣先: 宮城県仙台地方振興事務				
	H24/4/1~H25/3/31 (1年間)	派遣人数: 1名 (農業土木技術職員)	◎派遣先: 福島県相双農林事務所				
	H24/4/1~H25/3/31 (1年間)	派遣人数: 4名 (農業土木技術職員)	◎派遣先: 岩手県宮古農林振興センター				
	H24/4/1~H25/3/31	派遣人数: 4名 (農業土木技術職員延べ15名)	◎派遣先: 岩手県大船渡農林振興センター				
	H24/9/1~H25/2/28	派遣人数: 1名 (農業土木技術職員延べ3名)	◎派遣先: 宮城県農林水産部農村振興課				
	H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	派遣人数: 2名 (農業土木技術職員)	◎派遣先: 宮城県仙台地方振興事務所				
	H25年4月1日~H26年3月31日 (1年間)	派遣人数: 2名 (換地用地担当職員)	◎派遣先: 福島県相双農林事務所				
	H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	派遣人数: 1名 (農業土木技術職員)					
	H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	派遣人数: 4名 (農業土木技術職員)					
	H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	派遣人数: 1名 (換地用地担当職員延べ2名)					
	H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	派遣人数: 1名 (農業土木技術職員)					
	H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	派遣人数: 3名 (農業土木技術職員) 延べ11名					
	H26/4/1~H27/3/31 (1年間)	派遣人数: 3名 (農業土木技術職員2名、換地用地担当職員1名)					
H26/4/1~H26/9/30 (6ヶ月)	派遣人数: 1名 (換地用地担当職員)	◎派遣先: 岩手県宮古農林振興センター					
H26/10/1~H27/3/31 (6ヶ月)	派遣人数: 1名 (換地用地担当職員)						

北海道等の道外被災県への支援状況 (人的支援) 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
	H26/4/1~H27/3/31(1年間)	派遣人数：1名(農業土木技術職員)	◎派遣先：宮城県農林水産部農地復興推進室				
	H26/4/1~H27/3/31(1年間)	派遣人数：4名(農業土木技術職員3名、換地用地担当職員1名)					
	H26/4/1~H26/9/30(6ヶ月)	派遣人数：1名(農業土木技術職員)	◎派遣先：宮城県仙台地方振興事務所				
	H26/10/1/~H27/3/31(6ヶ月)	派遣人数：1名(農業土木技術職員)					
	H26/4/1~H27/3/31(1年間)	派遣人数：1名(農業土木技術職員)	◎派遣先：福島県相双農林事務所				
	H26/4/1~H27/3/31(1年間)	派遣人数：3名(農業土木技術職員) 延べ12名					
	H27/4/1~H28/3/31(1年間)	派遣人数：3名(農業土木技術職員1名、換地用地担当職員2名) 延べ5名	◎派遣先：岩手県宮古農林振興センター				
	H27/4/1~H28/3/31(1年間)	派遣人数：1名(農業土木技術職員) 延べ2名	◎派遣先：宮城県農林水産部農地復興推進室				
	H27/4/1~H28/3/31(1年間)	派遣人数：4名(農業土木技術職員) 延べ5名	◎派遣先：宮城県仙台地方振興事務所				
	H27/4/1~H28/3/31(1年間)	派遣人数：4名(農業土木技術職員) 延べ5名	◎派遣先：福島県相双農林事務所				
災害復旧応援チームへの派遣(漁港)		H23年度(出張派遣) 4/1 水産庁が全国知事会からの災害復旧に関する支援依頼を受けて都道府県職員の派遣について調整する旨、連絡有り。 4/12 水産庁から派遣先：岩手県、派遣期間：5月中旬~3月末まで、派遣人数：各月4名と連絡有り。 4/19 岩手県から派遣配置先が大船渡市であると連絡有り。 4/22 岩手県から受入時期を7月からとしたい旨、連絡有り。 6/6 岩手県から正式要請				北海道 (水産林務部・建設部)	水産林務部 水産局 漁港漁村課 漁港漁村計画グループ
	H23/7/5~8/2	第1班派遣 4名					
	H23/8/3~8/31	第2班派遣 4名					
	H23/9/1~9/30	第3班派遣 4名					
	H23/10/3~10/31	第4班派遣 4名					
		第5班派遣 4名					
	H23/11/30~12/27	第6班派遣 4名					
	H24/1/5~2/1	第7班派遣 4名					
	H24/2/2~3/1	第8班派遣 4名					
	H24/3/2~3/30	第9班派遣 4名					
H23/4/11~4/28(18日間)	道路等の公共土木施設の復旧事業のため技術職員を派遣 第1回：派遣職員 5名(土木技術職員延べ9名)	派遣先：宮城県(登米地域事務所)	【自治法に基づく派遣】 ①派遣先：宮城県(気				
H23/5/9~5/31(23日間)	第2回：派遣職員 5名(土木技術職員延べ7名)	派遣先：宮城県(登米地域事務所)					

北海道等の道外被災県への支援状況 (人的支援) 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
土木に関する技術職員の派遣	H23/6/1~6/30 (30日間)	第3回：派遣職員 8名 (土木技術職員延べ16名)	派遣先：宮城県 (東部土木事務所・登米地域事務所)	北海道 (建設部)	建設部		
	H23/9/20~12/22 (94日間)	第3回：派遣職員 1名 (土木技術職員延べ6名)	派遣先：福島県 (会津若松建設事務所)				
	H23/7/1~H24/3/31 (9箇月間)	第4回：派遣職員 8名 (土木技術職員延べ21名)	派遣先：宮城県 (東部土木事務所・登米地域事務所)				
	H24/4/1~H25/3/31日 (1年間)	①派遣職員：6名 (土木技術職員延べ15名)	【自治法に基づく派遣】 派遣先：宮城県 (東部土木事務所)				
	H25/4/1~H26/3/31日 (1年間)	①派遣職員：4名 (土木技術職員延べ10名)	【自治法に基づく派遣】 派遣先：宮城県東松山市				
	H24/4/1~H25/3/31日 (1年間)	②派遣職員：1名 (土木技術職員延べ1名)					
	H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	②派遣職員：1名 (土木技術職員延べ1名)	【自治法に基づく派遣】 派遣先：宮城県気仙沼市				
	H24/4/1~H25/3/31 (1年間)	③派遣職員：1名 (土木技術職員延べ2名)					
	H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	③派遣職員：1名 (土木技術職員延べ1名)	【自治法に基づく派遣】 派遣先：岩手県 (大船渡市)				
	H24/4/1~H25/3/31日 (1年間)	④派遣職員：2名 (土木技術職員延べ2名)					
H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	④派遣職員：1名 (土木技術職員延べ1名)						
建築・電気に関する技術職員の派遣	H23/6/1~6/30 (30日間)	県有施設 (県立学校含む) の災害復旧のため技術職員を派遣 派遣職員 2名 (建築・電気技術職各1名)	派遣先：宮城県 (土木部)	北海道 (建設部)	建設部		
	H23/7/1~H24/3/31 (9ヶ月間)	派遣職員 5名 (建築技術職3名・電気技術職2名)	【自治法に基づく派遣】 派遣先：宮城県 (土木部)				
	H24/10/1~H25/3/31 (6ヶ月)	派遣職員 2名 (建築技術職員延べ2名)					
	H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	派遣職員 2名 (建築・機械技術職員延べ3名)					
経理業務等に関する事務職員の派遣	H25/4/1~H26/3/31 (1年間)	河川・海岸施設の災害復旧事業に係る建設工事及び建設関連業務の経理業務等のため事務職員を派遣 派遣職員：1名 (事務職員延べ1名)	【自治法に基づく派遣】 派遣先：宮城県 (土木部)	北海道 (建設部)	建設部		
下水道に関する技術職員の派遣	H23/3/24~3/30 (7日間)	下水道施設の被災状況一次調査に、技術職員を派遣 第1回 派遣人数：北海道2名、市町村14名 (函館市2名、小樽市2名、旭川市3名、室蘭市2名、江別市3名、石狩市2名) 計16名	派遣先：岩手県 (久慈市)	北海道 (建設部)	建設部		
	H23/3/31~4/6 (7日間)	第2回 派遣人数：北海道3名、市町村 16名 (函館市2名、小樽市2名、室蘭市2名、釧路市2名、苫小牧市4名、恵庭市2名、石狩市2名) 計19名	派遣先：宮城県 (岩沼市)				
被災宅地危険度判定士の派遣 (土地)	H23/3/23~4/3 (12日間)	宅地被害状況を調査するため、被災宅地危険度判定士のうち、道、市町村職員を派遣 派遣人数：北海道 11名、市町村 13名 (4班体制 札幌市6名、函館市2名、旭川市2名、長沼町1名、幕別町2名)	要請元：宮城県 派遣先：仙台市	北海道 (建設部)	建設部		

北海道等の道外被災県への支援状況 (人的支援) 【平成27年7月31日時点】

		これまでの支援実績			現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考					
被災建築物応急危険度判定士の派遣 (建物)	H23/4/15~4/19 (5日間)	被災建築物の余震による倒壊からの二次災害を防止し、住民の安全確保を図る応急危険度判定実施に伴い、「被災建築物応急危険度判定士」を派遣【第一次】 派遣人数：建築技術職員10名(北海道2名、北方建築総合研究所2名、札幌市・旭川市・江別市各2名)	要請元：宮城県 派遣先：多賀城市			北海道 (建設部)	建設部	
	H23/4/18~4/22 (5日間)	【第二次】 派遣人数 建築技術職員 10名 (北海道2名、北方建築総合研究所1名、函館市・小樽市・釧路市・苫小牧市・室蘭市・帯広市・北見市各1名)	要請元：宮城県 派遣先：多賀城市					
応急仮設住宅建設に関する技術職員の派遣	H23/5/9~6/8 (31日間)	宮城県応急仮設住宅建設のため技術職員を派遣【第一次】 派遣人数：14名、建築技術職員：9名(北海道4名、札幌市1名・旭川市2名、函館市、江別市各1名)、電気技術職員1名(旭川市)、機械技術職員4名(札幌市2名、苫小牧市、釧路市各1名)				北海道 (建設部)	建設部	
	H23/6/7~7/9 (33日間)	【第二次】 派遣人数：22名：建築技術職員 15名(北海道4名、札幌市2名、旭川市3名、函館市2名、帯広市2名、江別市各2名)、電気技術職員 3名(札幌市2名、旭川市1名)、機械技術職員 4名(札幌市、旭川市、苫小牧市、釧路市各1名)						
	H23/7/8~8/14 (38日間)	【第三次】 派遣人数：24名：建築技術職員18名(北海道2名、札幌市3名、旭川市4名、釧路市2名、北見市3名、函館市、帯広市、苫小牧市、江別市各1名)、電気技術職員2名(札幌市、北見市各1名)、機械技術職員4名(北海道1名、旭川市1名・釧路市2名)※実質派遣人数 45名						
災害公営住宅設計業務等に関する技術職員の派遣	H23/10/3~H23/10/21	宮城県の災害公営住宅設計等及び公営住宅災害査定業務のため技術職員(建築・設備)を派遣 派遣人数：1名	・派遣先：宮城県土木部住宅課 ・延べ17名(北海道建設部住宅局住宅課及び建築局建築整備課の建築職と設備職、総合振興局、振興局建設指導課の建築職)			北海道 (建設部)	建設部	
	H23/10/24~H23/11/11	派遣人数：2名						
	H23/11/14~H23/12/2	派遣人数：3名						
	H23/12/5~H23/12/16	派遣者数：5名						
	H23/12/19~H23/12/22	派遣者数：4名						
H23/12/25~H23/12/27	派遣者数：2名							
水力発電、工業用水道に関する技術職員の派遣						北海道 (企業局)	企業局	
地震災害による精神的に不安を抱える児童生徒等に対する心のケア等		被災した児童生徒等の心のケア、教職員・保護者等への助言・援助等、様々な課題に対応するため「スクールカウンセラー等」を派遣 H24/3/31現在〔43校61人(幼2園6人、小27校37人、中6校6人、高10校12人)に対し、カウンセリングを実施〕 ※平成24年度以降派遣実績はなし		スクールカウンセラーによる児童生徒等に対する心のケアや必要な支援を必要に応じて実施		北海道 (教育庁)	教育庁	

北海道等の道外被災県への支援状況（人的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
事務局職員の派遣	H24/4/1～H27/3/31	事務職員1名	派遣先：宮城県巨理町教育委員会	・派遣先：宮城県巨理町教育委員会、事務職員1名 ・H27/4/1～H28/3/31		北海道（教育庁）	教育庁
埋蔵文化財専門職員の派遣	H24/4/1～H27/3/31	1名	派遣先：岩手県教育委員会	・派遣先：岩手県教育委員会 1名 ・H27/4/1～H28/3/31		北海道（教育庁）	教育庁
教職員の派遣	H23/7/1～H24/3/31	小学校2名、中学校2名	派遣先：宮城県仙台市	要請なし		北海道（教育庁）	教育庁
	H23/8/1～H24/3/31	小学校2名、中学校3名					
道警の支援活動		<p>□派遣部隊</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道警へり・警備部隊・刑事部隊</li> <li>・交通部隊・地域部隊・NBC対策部隊</li> <li>・災害救助犬部隊・女性警察官部隊</li> <li>・特別機動捜査部隊・福島県警本部要員</li> <li>・第二機動隊・連合機動隊</li> <li>・原発警戒部隊</li> </ul> <p>※派遣累計人員 4,472名1頭</p> <p>□活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道警へり～救出救助、捜索、機材搬送等</li> <li>・警備部隊、交通部隊、災害救助犬部隊～救出救助、捜索、交通規制、警戒活動</li> <li>・刑事部隊～検視活動</li> <li>・地域部隊～一般治安対策（警戒、警ら、現場広報活動など）</li> <li>・NBC対策部隊～モニタリング</li> <li>・女性警察官部隊（はまなす隊）～被災者の要望、相談対応</li> <li>・特別機動捜査部隊～機動捜査用務</li> <li>・警護部隊～要人警護</li> <li>・福島県警本部要員～デスク用務</li> <li>・第二機動隊～避難所常駐警戒及び立ち寄り警戒、遺体安置所警戒、集団パトロール</li> <li>・連合機動隊～集団警ら、仮設住宅警戒</li> <li>・原発警戒部隊～福島第一原子力発電所周辺の警戒</li> </ul>		・警備部隊、原発警戒部隊（継続派遣予定）		警察本部	道警本部
緊急通行車両への標章及び証明書の交付		<p>緊急通行車両（被災地への生活物資等輸送車両）への標章及び証明書の交付</p> <p>H26/7/31までの交付状況（累計 4,434件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防、水防その他の応急措置に関する事項：5件</li> <li>・被災者の救難、救助等に関する食料品・医薬品：1325件</li> <li>・災害を受けた児童及び生徒の応急の教育に関する事項：1件</li> <li>・施設及び設備の応急の復旧に関する仮設住宅等の建設資材：494件</li> <li>・清掃、防疫その他の保健衛生に関する仮設トイレ：106件</li> <li>・犯罪の予防、交通の規制、その他災害地における交通秩序の維持に関する警察車両、警備会社：71件</li> <li>・緊急輸送の確保に関する生活物品等：2402件</li> <li>・その他災害発生の際又は拡大防止のための措置に関する事項：30件</li> </ul>				警察本部	道警本部
	H23/3/11～17	職員20名、ライトバン1台、給水タンク車3台、ワンボックス車2台を派遣					

北海道等の道外被災県への支援状況 (人的支援) 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当		
内容	期間	概要	備考						
「18大都市水道局災害相互応援に関する覚書」に基づく水道・給水応援及び日本水道協会からの要請に基づく応急復旧支援	H23/3/18~24	職員15名派遣（18名帰札）、車3台を派遣				札幌市	環境生活部		
	H23/3/25~31	職員20名を派遣（うち5名石巻市）（職員23名帰札）							
	H23/4/1~7	職員5名を派遣（職員14名帰札）							
	H23/4/8~14	職員14名を派遣（石巻市）（職員5名帰札）							
	H23/4/15~21	職員9名を派遣（石巻市）（職員14名帰札）							
	H23/4/22~28	職員18名を派遣（職員9名帰札）							
	H23/4/29~5/5	職員9名を派遣（職員18名帰札）							
	H23/5/6~5/12	職員10名を派遣（職員9名帰札）							
	H23/5/13~5/19	職員5名を派遣（職員10名帰札）							
	H23/5/20~5/26	職員5名を派遣（職員5名帰札）							
	H23/5/27	職員9名を派遣（石巻市）							
	H23/5/29	（職員5名帰札）							
	H23/6/1	職員5名を派遣（石巻市）							
	H23/6/2	（職員4名及びタンク車2台帰札）							
	H23/6/3	（職員5名帰札）							
	H23/6/6	職員5名を派遣（石巻市）							
H23/6/8	（職員5名帰札）								
H23/6/11	職員6名を派遣（石巻市）								
H23/6/13	（職員5名帰札）								
H23/6/18	（職員6名帰札） 応援完了								
姉妹都市交流に基づく水道・給水応援	H23/3/15~29	応急給水支援の派遣（仙台市） 給水タンク車1台、給水袋1,700枚、職員1名を派遣				白老町	環境生活部		
日本水道協会からの要請に基づく応急給水支援	H23/3/19~29	給水用トラック（2t給水タンク）1台（苫小牧市）、キャブオーバ（伴走・資材運搬用）1台（室蘭市） ライトバン（交代用）1台（室蘭市）、職員4名（第1班：室蘭市2名・苫小牧市2名）を派遣				登別市 苫小牧市 室蘭市	環境生活部		
	H23/3/26~29	職員4名（第2班：室蘭市1名・苫小牧市2名・登別市1名）派遣							
	H23/5/18~5/28	給水タンク車1台（苫小牧市）、職員2名派遣（苫小牧市）	応急給水支援の派遣（仙台市・石巻市）						
	H23/3/19~29	給水タンク車1台、連絡車1台、職員5名を派遣（仙台市）						函館市	
	H23/5/18~5/28	給水タンク車1台、職員3名を派遣（石巻市）						旭川市	
	H23/3/18~29	応急給水支援の派遣（仙台市・石巻市）、給水車2台（職員4名）、ポンゴ車1台（職員2名）を派遣（仙台市）						千歳市	
	H23/5/8~5/18	給水車1台、職員2名を派遣（石巻市）							
	H23/3/18~29	応急給水支援の派遣（仙台市・石巻市）、給水車1台、連絡車1台、職員4名を派遣（仙台市）							
	H23/5/8~5/18	給水車1台、職員2名を派遣（石巻市）							
	H23/3/21~29	給水車2台、搬送用平ボデー1台、連絡車1台、職員9名（うち6名は民間工事業者）を派遣	応急給水支援の派遣（仙台市）						釧路市
	H23/3/28~29	職員2名を派遣							北見市
	H23/3/21~29	給水車1台、連絡車1台、職員5名を派遣							帯広市
	H23/3/21~4/7	給水車1台、連絡車1台、職員4名を派遣							
H23/3/25~4/3	職員5名を派遣	応急給水支援の派遣（石巻市）				小樽市			
H23/4/8~4/15	職員5名を派遣					江別市			
H23/4/1~10	応急復旧支援の派遣（石巻市）、職員12名を派遣					岩見沢市			

北海道等の道外被災県への支援状況 (人的支援) 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
廃棄物処理等の支援	H23/4/13~4/21	仙台市環境廃棄物管理課からの派遣要請に基づきがれき撤去作業に派遣 第1班 職員12名、パッカー車等5台				札幌市	環境生活部
	H23/4/20~4/28	第2班 職員12名、パッカー車等5台					
	H23/4/27~5/5	第3班 職員12名、パッカー車等5台					
	H23/4/13~4/19	仙台市環境廃棄物管理課からの派遣要請に基づき廃棄物収集支援作業に派遣 第1班 職員6名、パッカー車2台				旭川市	
	H23/4/17~4/23	第2班 職員6名、パッカー車2台					
災害支援ナースの派遣	H23/3/25~3/28	北海道看護協会に登録している災害支援ナースの派遣 1名(宮城県)				北海道看護協会	保健福祉部
	H23/3/26~3/29	8名(岩手県)・2名(宮城県)					
	H23/3/30~4/2	1名(宮城県)					
	H23/4/2~4/5	1名(宮城県)					
	H23/4/4~4/7	3名(宮城県)					
	H23/4/5~4/8	1名(宮城県)					
	H23/4/6~4/9	1名(宮城県)					
	H23/4/8~4/11	2名(宮城県)					
	H23/4/9~4/12	1名(宮城県)					
	H23/4/14~4/17	2名(福島県)					
	H23/4/16~4/19	1名(岩手県)					
	H23/4/17~4/20	1名(宮城県)					
	H23/4/19~4/22	1名(宮城県)					
	H23/4/20~4/23	2名(岩手県)					
	H23/4/21~4/24	2名(宮城県)					
	H23/4/23~4/26	2名(宮城県)					
H23/4/26~4/29	3名(岩手県)						
H23/4/27~4/30	1名(宮城県)						
検死医及び医療救護班の派遣	H23/3/13~3/15	医師2名(札幌市医師会として派遣)	検視医の派遣(宮城県)			北海道医師会	保健福祉部
	H23/4/4~4/15	旭川圭泉会病院					
	H23/4/8~5/4	手稲溪仁会病院					
	H23/4/28~5/2	響きの杜クリニック					
	H23/4/29~5/3	下地内科外科					
	H23/4/30~5/6	あへ内科クリニック					
	H23/5/3~5/9	新さっぽろ脳神経外科病院					
	H23/5/7~5/13	札幌整形循環器病院					
	H23/5/7~5/16	旭川圭泉会病院	医療救護班の派遣(再掲)				
	H23/5/11~5/17	函館市医師会病院					
	H23/5/15~5/21	植苗病院					
	H23/5/15~5/21	旭川医療センター					
	H23/5/19~5/25	函館中央病院					
	H23/5/23~5/29	門別国保病院					
	H23/5/27~6/2	苫小牧市医師会					
	H23/4/30~5/7	空知中央病院					
H23/5/8~5/12	札幌北楡病院						
H23/5/10~5/16	新さっぽろ脳神経外科病院						
医療救護所への薬剤師の派遣等	H23/4/1~4/6	3名				北海道薬剤師会	
	H23/4/5~4/10	3名					
	H23/4/9~4/14	3名					
	H23/4/13~4/18	3名					
	H23/4/17~4/22	3名					
	H23/4/21~4/26	3名					
	H23/4/25~4/30	3名					
	H23/4/29~5/4	3名	医療救護所への薬剤師の派遣				
	H23/5/3~5/8	3名					
	H23/5/7~5/12	3名					
	H23/5/11~5/16	3名					
	H23/5/16~5/21	3名					
H23/5/20~5/25	3名						



北海道等の道外被災県への支援状況 (人的支援) 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績			現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当	
内容	期間	概要	備考				
	H23/5/24~5/29	3名					
	H23/5/28~5/31	3名					
	H23/4/9~4/25	道立病院チームに薬剤師1名参加	医療救護班への参加(宮城県)				
北海道老人福祉施設協議会による介護職員の派遣	H23/5/1~5/12	2名	要介護者に対する身体介護等支援、宮城県仙台市(特養仙台楽生園)		北海道老人福祉施設協議会	保健福祉部	
	H23/5/4~5/15	2名					
	H23/5/14~5/25	2名					
	H23/5/19~5/30	2名					
	H23/5/24~6/4	2名					
	H23/5/29~6/9	2名					
	H23/6/3~6/14	2名					
	H23/6/13~6/24	2名					
	H23/6/18~6/29	2名					
	H23/6/23~7/4	2名					
	H23/6/28~7/9	2名					
	H23/7/3~7/14	2名					
	H23/7/8~7/19	2名					
	H23/7/13~7/24	2名					
	H23/7/18~7/29	2名					
	H23/7/23~8/3	2名					
	H23/7/28~8/8	2名					
	H23/5/11~5/22	2名	宮城県名取市(養護老人ホーム松寿園)				
	H23/5/21~6/1	2名					
	H23/5/31~6/11	2名					
	H23/6/20~7/1	2名					
	H23/6/30~7/11	2名					
	H23/7/10~7/21	2名					
	H23/7/20~7/31	2名					
	H24/1/20~1/31	2名					
	H24/1/30~2/10	2名					
	H24/2/9~2/20	2名					
	H24/2/19~3/1	2名					
	H24/2/29~3/11	2名					
	H24/3/10~3/21	2名					
	H24/3/20~3/31	2名					
	H23/6/5~6/16	2名	宮城県仙台市(特別養護老人ホーム/バルシア)				
	H24/2/9~2/20	2名	宮城県東松島市(特別養護老人ホームやもと赤井の里)				
H24/2/19~3/1	2名						
H24/2/29~3/11	2名						
H24/3/10~3/21	2名						
H24/3/20~3/31	2名						
北海道社会福祉協議会及び市町村社会福祉協議会の職員派遣(岩手県)	H23/3/21~3/26	災害ボランティアセンター運営、生活福祉資金貸付業務支援 2名(道社協2名)					
	H23/3/25~3/30	2名(道社協2名)					
	H23/3/29~4/3	2名(道社協2名)					
	H23/3/30~4/3	1名(道社協1名)					
	H23/4/2~4/7	2名(道社協2名)					
	H23/4/6~4/11	5名(道社協1名、市町村社協4名)					
	H23/4/10~4/15	5名(道社協1名、市町村社協4名)					
	H23/4/14~4/19	5名(道社協1名、市町村社協4名)					
	H23/4/18~4/23	5名(道社協1名、市町村社協4名)					
	H23/4/26~5/2	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/5/1~5/7	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/5/6~5/12	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/5/11~5/17	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/5/16~5/22	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/5/21~5/27	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/5/26~6/1	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/5/31~6/8	6名(道社協1名、市町村社協5名)					



北海道等の道外被災県への支援状況（人的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
	H23/6/7~6/15	6名(道社協1名、市町村社協5名)				北海道社会福祉協議会	保健福祉部
	H23/6/14~6/22	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/6/21~6/29	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/6/28~7/6	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/7/5~7/13	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/7/12~7/20	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/7/19~7/27	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/7/26~8/3	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/8/2~8/10	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
	H23/8/9~8/17	6名(道社協1名、市町村社協5名)					
H23/8/16~8/24	6名(道社協1名、市町村社協5名)						
北海道社会福祉協議会及び市町村社会福祉協議会の職員派遣（宮城県）	H23/5/5~5/12	3名(市町村社協3名)					
	H23/5/10~5/17	2名(市町村社協2名)		※5月22日をもって派遣終了			
	H23/5/10~5/17	2名(市町村社協2名)					
	H23/5/15~5/22	2名(市町村社協2名)					
北海道社会福祉協議会及び市町村社会福祉協議会の職員派遣（福島県）	H23/5/6~5/12	2名(市町村社協2名)					
	H23/5/11~5/17	2名(市町村社協2名)					
	H23/5/16~5/22	2名(市町村社協2名)					
	H23/5/31~6/8	1名(市町村社協1名)		※6月29日をもって派遣終了			
	H23/6/7~6/15	2名(市町村社協2名)					
	H23/6/14~6/22	2名(市町村社協2名)					
	H23/6/21~6/29	2名(市町村社協2名)					
ボランティア等について		<p>○災害被災民等支援ボランティアの登録受付について、市町村社会福祉協議会へ要請（3/28）</p> <p>○被災者が公営住宅に入居する際の清掃や、無償で提供可能な生活物資等（什器、家具等）について、市町村社会福祉協議会へ協力要請（3/28）</p> <p>○一般ボランティア登録受付状況〔H23/5/31現在〕 28市町村社会福祉協議会において、164名が登録</p> <p>○清掃ボランティアの状況〔H23/5/31現在〕 函館市、苫小牧市、旭川市、釧路市の雇用促進住宅において実施</p> <p>○生活物資調達への協力〔H23/5/31現在〕 8カ所の市町村社会福祉協議会において受付済</p> <p>○特別緊急小口資金貸付状況 特別緊急小口資金 37件 9,749万円</p>				北海道社会福祉協議会	保健福祉部
東北電力(株)への応援		<p>要員：162名（最大） 車両：移動発電機車、高所作業車、建柱車、タンクローリー（北海道エネルギー(株)協力）など100台以上 主な活動内容：東北電力株式会社管内で配電線路の巡視および改修作業など</p> <p>H23/4/25をもって応援作業を終了。新たに要請があった場合には、再度対応する方針</p>				北海道電力等	経済部
経営指導員の派遣	H23/4/11~28	<p>札幌商工会議所は、日本商工会議所からの要請により、仙台商工会議所及び気仙沼商工会議所に「巡回対応相談員」として経営指導員を派遣 〈仙台商工会議所〉・派遣人数 4名</p>				札幌商工会議所	経済部
	H25/11/4~12/1	〈気仙沼商工会議所〉・派遣人数 1名					
農業農村整備事業及び農業集落排水事業に係る技術職員の派遣	H23/8/18~12/23	<p>農地・農業用施設及び農業集落排水施設等の復旧事業に係る技術職員を派遣 派遣職員 水士里ネット北海道 23名（延べ23名）</p>	◎派遣先：水士里ネット宮城			水士里ネット北海道	農政部
	H23/4/25~10/22	派遣職員 水士里ネット北海道 35名（延べ35名）	◎派遣先：水士里ネット福島				

北海道等の道外被災県への支援状況（人的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当	
内容	期間	概要	備考					
	H23/10/25~11/26	派遣職員 水土里ネット北海道 7名（延べ7名）	◎派遣先：水土里ネット新潟					
水産業に関する技術職員の派遣 (H24/4/1~H27/3/31)	①H24/9/1~H24/11/30 (3カ月間) ②H24/12/1~H25/1/31 (3カ月間) ③H25/2/1~H25/3/31 (3カ月間) ④H24/10/1~H24/12/31 (3カ月間) ⑤H25/1/1~H25/3/31 (3カ月間)	①~③：岩手県 各1名、計3名派遣 ④~⑤：宮城県 各1名、計2名派遣	知事会					
	①H24/4/1~H24/9/30 (6カ月間) ②H24/4/1~H24/6/30 (3カ月間) ③H24/7/1~H24/9/30 (3カ月間) ④H24/10/1~H24/12/31 (3カ月間) ⑤H25/1/1~H25/3/31 (3カ月間) ⑥H24/4/1~H25/3/31 (1年間) ⑦H24/4/1~H24/7/31 (4カ月間) ⑧H24/8/1~H24/11/30 (4カ月間) ⑨H24/12/1~H25/3/31 (4カ月間)	①~⑤：岩手県 各1名、計5名派遣 ⑥~⑨：福島県 各1名、計4名派遣	省庁	【知事会】 H27/6/1~ H28/3/31 岩手県：1名派遣 宮城県：2名派遣  【省庁】 H27/4/1~ H28/3/31 岩手県：1名派遣 H27/6/1~ H28/3/31 岩手県：1名派遣 福島県：2名派遣			北海道（水産林務部）	水産林務部
	①H25/4/1~H26/3/31 (1年間) ②H25/4/1~H25/9/30 (6カ月間) ③H25/10/1~H26/3/31 (6カ月間)	①：宮城県 2名、福島県1名、計3名派遣 ②：岩手県 1名派遣 ③：岩手県 1名派遣	知事会					
	①H25/4/1~H26/3/31 (1年間) ②H25/4/1~H25/7/31 (4カ月間) ③H25/8/1~H25/11/30 (4カ月間) ④H25/12/1~H26/3/31 (4カ月間)	①：岩手県1名、福島県1名、計2名派遣 ②~④：岩手県 各3名派遣（計3名）	省庁		H27/4/1~ H27/6/30 岩手県：1名派遣 H27/7/1~ H27/9/30 岩手県：1名派遣			
	①H26/4/1~H27/3/31日 (1年間)	①：岩手県1名、宮城県2名 計3名派遣	知事会					
	①H26/4/1~H27/3/31 (1年間) ②H26/4/1~H25/6/30 (3カ月間) ③H26/7/1~H25/9/30 (3カ月間) ④H26/10/1~H26/12/31 (3カ月間) ⑤H27/1/1~H27/3/31 (3カ月間)	①：岩手県1名 福島県2名 計3名派遣 ②~⑤：岩手県 各1名、計4名派遣	省庁					

北海道等の道外被災県への支援状況（物的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
福島県へのモニタリング資機材の提供		福島県からの要請を受け、Na i シンチレーションサーベイメータ10台を提供（H23/4/6 現地到着）				北海道（総務部）	総務部
救援物資受入の連絡調整の随行員派遣	H23/3/20～3/22	救援物資輸送トラック20台に同乗し、受入先との連絡調整、荷物の積み下ろし作業を実施 ・派遣先：岩手県、宮城県 ・派遣人数：10名				北海道（総務部）	総務部
生活物資支援		青森県知事から北海道知事への直接の要請により食料・飲料水を提供（H23/3/11依頼、3/12搬送）  ・おにぎり 5,000食（株）セーバル・ジヤソ協力） ・パン 5,000食（日糧製パン（株）協力） ・飲料水 3,000食（株）セーバル・ジヤソ協力）  室蘭港から海上保安庁巡視船で搬送（室蘭建設業協会が巡視船への積込支援）				北海道（総務部）	総務部
生活物資支援		H23/3/16 全国知事会から宮城県に対する支援要請（飲料水、食料、毛布、衛生用品、日用品等）  H23/3/16 市町村、経済団体への支援物資提供依頼  H23/4/8 17時00分新規受付を停止 申込み状況（延べ）市町村145件、企業160件  <H23/4/20搬送終了> 実績 総重量 約371t ・米23t ・非常食41t ・飲料水207t ・毛布約27,500枚 その他に衣類、衛生品、日用品など				北海道（総務部）	総務部
災害見舞金の贈呈		岩手県、宮城県及び福島県に対し、各300万円贈呈				北海道（総務部）	総務部
個人からの支援物資の受入れ	H23/3/28～4/15（土・日・祝日除く）	個人の方々からの支援物資を受付け				北海道（総合政策部）	総合政策部
		被災地への搬送（H23/5/19まで） ・受付人数：6,141人 ・搬送回数：31便（35カ所） ・搬送物資：インスタントラーメン16,990食、カップ麺32,220食、缶詰22,336缶、粉ミルク1,370本、トイレットペーパー5,574包、箱ティッシュ9,681包、生理用品3,112包、紙おむつ3,357包、文房具セット739箱、ノート27,100冊、筆記用具227箱、絵本40,350冊					

北海道等の道外被災県への支援状況（物的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
		市民の方から支援物資を受け、被災地へ搬送 ・受付件数：242件 ・搬送物資：毛布239枚、バスタオル683枚、タオル5,580枚				根室市	
緊急支援物資等の搬送		H23/3/20 船舶をチャーターし、市町村や業界団体等からの緊急支援物資を岩手県及び宮城県へ搬送  ■RORO船による搬送（苫小牧→青森） チャーター船舶：RORO船「まりも」 出港場所：苫小牧市西港区入船埠頭 搬送先：岩手県及び宮城県 搬送物資：タンクローリー34台分の燃料、重機など58台の車両  ■高速旅客フェリーによる搬送（函館→青森） チャーター船舶：高速旅客フェリー「なっちゃんworld」 出港場所：津軽海峡フェリー函館ターミナル 搬送先：岩手県及び宮城県 搬送物資：米、生活用水、毛布などを17台のトラックで搬送				北海道 （総合政策部）	総合政策部
医薬品の提供		医薬品等提供の要請に対し、道内の在庫状況を踏まえ、適切に対応 H23/3/19 消毒薬、精製水、マスク、おむつ等の支援 (道チャーター船) ~1団体、5社からの無償提供				北海道 （保健福祉部）	保健福祉部
義援金の配分について		道内の被害者に係る義援金の合計配分額は次のとおり (H26/7/31現在) ●死亡：7名×@1,182,589 =8,278,123円 【死亡7名の市町村内訳】 函館市1名、釧路市2名、稚内市1名、 士別市2名、千歳市1名  ●半壊：4件×@ 596,293 = 2,385,172円 【半壊4県の市町村内訳】 えりも町1件、様似町3件  ●合計配分額 10,663,295円  道外被災県からの避難者については、被災県で対応				北海道 （保健福祉部）	保健福祉部

北海道等の道外被災県への支援状況（物的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
北海道競馬による 義援金の寄付	H23/5/12	H23/4/29～5/5の期間、開催されたホッカイドウ競馬を東日本大震災復興支援開催として実施し、以下の金額を日本赤十字社を通じて被災地に寄付（5/12） ①売上金の1% 6,717,821円 ②企業協賛競争の副賞金 1,200,000円 ③競馬場及び場外発売所の募金箱 312,082円 ④騎手、トレン町内会の募金活動 304,396円 ⑤チャリティーオークション等 84,500円 ⑥その他 15,000円 計 8,633,799円				北海道（農政部）	農政部
復旧資材としての 木材の供給体制の 整備	H23/3/16	「東北地方太平洋沖地震災害復旧木材確保対策北海道連絡会議」を設置、第1回会議を開催			被災地における今後の住宅建設や木材需要の動向を左記連絡会議を通じるなどして把握に努め、道内の関係業界等と連携して必要な資材を円滑に供給できるよう取り組む。	北海道（水産林務部）	水産林務部
	H23/4/12	第2回「東日本大震災復旧木材確保対策北海道連絡会議」（会議名を改称）を開催					
漁業取締船（大型船）による人員輸送	H23/3/20	RORO船（トラックのみを運ぶ船）により緊急救援物資を輸送するにあたり、北海道漁業取締船（北王丸）でトラック運転手47名を輸送（苫小牧港入船埠頭から青森港へ（片道））				北海道（水産林務部）	水産林務部
漁業取締船（大型船）による流出漁船の捜索・回収	H23/3/28～3/30	海上保安部からの流出漁船の情報を元に、捜索・回収するにあたり、北海道漁業取締船（海王丸）が捜索に協力し、大船渡港から流出した漁船を回収（岩手県沖から釧路港への曳航に同行）				北海道（水産林務部）	水産林務部
被災者向け公営住宅の確保		〈7月31日現在の受入状況〉 北海道 入居中 50戸、142名 市町村（札幌市、函館市、釧路市、北見市、岩見沢市、網走市、芦別市、深川市、登別市、新ひだか町、芽室町、厚岸町）				北海道（建設部）	建設部

北海道等の道外被災県への支援状況（物的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
小・中学生が使用する机・椅子を提供	H23/5/11～13	H23/5/11 福島県教育委員会からの依頼を受け、小・中学生が使用する机・椅子を提供 (ア) 提供市町村及び数量等 北広島市(中学校)：机100脚、椅子150脚 江別市(小・中学校)：椅子 50脚 (イ) 運送先 福島市立御山(おやま)小学校（一次集約先） ※H23/5/13到着  【H23/5/13をもって提供終了】				北海道（教育庁）	教育庁
閉校施設（旧道立学校）保有の学校備品等を提供	H23/8/17～25	市町村（札幌市、千歳市、江別市、石狩市、函館市、北斗市、八雲町、小樽市、岩内町、岩見沢市、芦別市、赤平市、三笠市、深川市、旭川市、名寄市、士別市、美瑛町、当麻町、比布町、愛別町、和寒町、留萌市、網走市、北見市、紋別市、美幌町、斜里町、室蘭市、苫小牧市、登別市、伊達市、日高町、新ひだか町、帯広市、鹿追町、芽室町、釧路市、厚岸町、標茶町、根室市）  【H23/8/25をもって提供終了】				北海道（教育庁）	教育庁
加盟団体等に対する義援金の募集		加盟団体や会員に対する被災された方々に対する義援金等の募集			北海道地域活動連絡協議会 社団法人 北海道知的障がい福祉協会 社会福祉法人北海道母子寡婦福祉連合会 全国老人保健施設協会北海道支部 北海道老人福祉施設協議会 北海道認知症グループホーム協会 日本認知症グループホーム協会北海道支部 北海道老人クラブ連合会 北海道ケアマネジャー連絡協議会 北海道社会福祉協議会 北海道薬剤師会 北海道デイサービスセンター協議会	左記記載	保健福祉部
その他被害情報調査等		被害・支援情報等の共有（HP掲載）、安否情報収集、被害情報調査等				左記記載	保健福祉部

北海道等の道外被災県への支援状況（物的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
救援物資の搬送	(H23/3/24～)	被災県内の児童養護施設からの要望により救援物資を搬送 ・オムツ、生理用品、水、衣類、食品 ・宮城県内施設に搬送後、各県施設に搬送				北海道児童養護施設協議会	保健福祉部
一般道民に対する義援金の募集	H26/4/1	今回の災害が広域のため、日本赤十字社（本社）及び中央共同募金会において一括して募集を開始 ※H23/3/14 日赤北海道支部及び北海道共同募金会において、受付開始。義援金を上記機関に振り込むよう体制整備 ※H23/3/14 道民に広く周知するため、ホームページに登載済 ※H25/3/8 受付期間をH26/3/31までとすることをホームページで周知		H26/4/1 岩手県、宮城県、福島県、茨城県を送金対象に、受付期間を平成27年4月1日まで延長することをホームページで周知		日本赤十字社北海道支部 北海道共同募金会	保健福祉部
資材置き場や仮設住宅用地の提供		H23/3/24から道の第3セクターである(株)苫東及び石狩開発(株)が所有する工業用地について、被災地の自治体から建設資材置き場及び仮設住宅用地など、震災対策に利用したい旨の要請があった場合には、次のとおり無償で提供（一時使用） ○苫小牧東部地域 資材置き場：4カ所 40.0ha 仮設住宅用地：3カ所 67.4ha  ○石狩湾新港地域 資材置き場：3カ所 49.7ha 仮設住宅用地：2カ所 5.2ha			北海道 苫小牧市 厚真町 石狩市 (株)日本政策投資銀行 (株)苫東 石狩開発(株)	左記記載	経済部
本州方面への電力融通		北海道と本州を結ぶ送電線（北本連系設備、設備容量60万kW）の健全性が確認されたことから、H23/3/13より被災地での電力不足を支援するため、本州方面に対して電力融通（最大60万kW）を実施してきおり、H23/4/7の宮城県沖で発生した地震の影響により一時中断していたが、既に送電を再開済み				北海道電力等	経済部
放射能測定器等の搬送		放射能測定器などの資機材について、指定場所へ搬送				北海道電力等	経済部
医療用酸素ポンプの提供		本社からの指示により被災地の病院への医療用酸素ポンプ小容器100本を提供				エア・ウォーター株式会社	経済部
建設機械の提供	H23/3/20	バックホー14台、タイヤショベル2台などを被災地に向けて移送				株式会社 カナモト	経済部
薪ストーブの提供	H23/3/20	薪ストーブ250台を被災地に向けて移送				北見鉄工協会	経済部
薪ストーブの提供	H23/4/1	薪ストーブ50台を被災地に向けて移送				株式会社 ファイヤビット	経済部

北海道等の道外被災県への支援状況（物的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
仮設住宅の建設用地や資材置場用地等の提供		H23/3/17から(独)中小企業基盤整備機構が保有している旭川リサーチパークや空知団地などの産業用地等について、被災県の自治体から仮設住宅の建設用地等に利用したいとの要請があった場合には、無償で提供（一時使用）				(独)中小企業基盤整備機構北海道支部	経済部
毛布等の提供		日本観光旅館連盟の会員旅館・ホテルによる毛布などの提供				日本観光旅館連盟北海道支部連	経済部
募金の実施		H23/3/16から「どさんこプラザ札幌店」など3店舗で募金を実施				(社)北海道貿易物産振興会	経済部
復旧資材等の支援		日本たばこ産業(株)と積丹町が協定を締結している「ほっかいどう企業の森林づくり」の整備により発生するカラマツ丸太を、仮設住宅用として供給  カラマツ丸太約2000本（仮設住宅約80戸分）  H23/4/19～ 森林整備（伐採）開始  H23/4/27 発生した丸太を杭丸太用原木として供給  H23/6/29 杭丸太を被災地のプレハブ会社（本社東京）へ出荷  H23/7/19 木材の販売収入の一部を町単独の支援金とあわせて義援金として日本赤十字社北海道支社へ拠出				積丹町	水産林務部
漁業者支援（漁船の受け入れ）		H23/4/10から実施 八戸市から166t漁船2隻（いか釣り漁船）を函館港に受け入れ  被災した漁船（中型いか釣り漁船・サケ、マス流網漁船等）にあっては、当面の間、基地や根拠地を利用できないものもあることから、これらの漁船を函館港に受け入れる。  （支援内容） ・漁船けい留場所の提供 ・港湾使用料の免除 ・船舶給水施設使用料の免除 ・漁船員家族への支援 （出漁時における同伴家族の宿泊施設に関する情報提供） ・その他（相談に応じる）  ※利用はなし				函館市	水産林務部



北海道等の道外被災県への支援状況（物的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
遊休漁船の提供		<p>岩手県久慈市から遊休漁船の提供要請があり、それを受け函館市内の漁協に募ったところ、函館市、銭亀沢、戸井、えさん、南かやへ各漁協から計228隻の漁船を無償提供の申し出あり</p> <p>函館市：51隻、銭亀沢：20隻、戸井：56隻、えさん：56隻、南かやへ：45隻</p> <p>H23/4/14～15 岩手県久慈市職員と漁業者が函館市内各漁港で現地状況を視察</p> <p>5/24 函館市内各漁協との調整により228隻を決定</p> <p>6/4～6/8 作業船により搬出終了</p>			函館市	水産林務部	
遊休漁船の提供		<p>稚内宮城県人会長からの申し出により、宗谷管内の小型漁船等の無償提供の依頼あり。</p> <p>H23/7/19 稚内市：小型漁船 19隻</p> <p>H23/7/19 利尻富士町、利尻町：小型漁船 11隻</p> <p>提供漁船の一部を7月21日に第7朝洋丸（丸美水産（株））に載せ宮城県気仙沼へ出港（当該船は気仙沼で被災し、稚内で修理していた）</p>			稚内市	水産林務部	
外来船への各種支援		<p>1 外来船へのお見舞い（H24/3/31現在） 74件 740万円の見舞金を支給</p> <p>2 出漁準備への支援（H24/3/31現在） 現地の関連事業所が被災し、出漁準備が出来ない外来船に対し、釧路市で準備し、出漁出来るよう支援する。 →出漁準備、乗組員の生活費等に係る一時金の支給（1人当たり5万円、1世帯上限：15万円）：10隻61人（1人：5万円）305万円の出漁準備支援金を支給</p> <p>3 被災地漁業復旧への支援 小型船を被災地漁業団体に提供。（養殖漁業等で使用する小型船12隻（釧路市東部漁協提供）） →宮城県石巻市鮎川地区（牡鹿漁協） 費用負担：牡鹿漁協→釧路市 旅費2名分 204千円 漁船運搬費（トレーラ6台分 外） 2,920千円</p>			釧路市	水産林務部	

北海道等の道外被災県への支援状況（物的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
遊休漁船の提供		H23/10/2被災地の漁業者が視察に訪れ、有珠と伊達の磯船約27隻を函館まで陸送し、函館から台船で運搬することが決定していたところ、他地区提供漁船と併せH23/10/13気仙沼港に到着した。				いぶり噴火湾漁協	水産林務部
		宮城県漁協歌津支所から要請があり、H23年5月下旬に磯船（船外機無）6隻を無償提供した。				いぶり中央漁協	
遊休漁船の提供		宮城県石巻市の漁業者からの要望に対し、厚岸漁協が中古小型漁船 10隻を無償提供。 H23/6/16 トレーラーで現地に向け出発 厚岸漁協の組合員から、中古小型漁船4隻を岩手県の漁業者へ無償譲渡				厚岸漁協	水産林務部
遊休漁船の提供		苫小牧漁業協同組合は、宮城県漁業協同組合閉上支所に対し、漁船1隻（4.2t）を寄贈する。 同地区はアカガイの産地となっており、苫小牧漁協の主要漁業のひとつとなっているホッキ漁業と漁法が同じであり、苫小牧漁協からの申し出が発端となった。 今後、宮城県漁協が現地へ輸送することとなっていたところ、H23/10/12先方の漁業者が苫小牧漁協を訪れ、10/13の早朝に自航により苫小牧港を出港した。				苫小牧漁協	水産林務部
復旧資材等の支援		被災地への支援のため、仮設住宅等の建築に必要となる構造用合板を提供 カラマツ構造用合板 10,000枚 H23/4/6 岩手県から受け入れの回答 H23/4/15 丸玉産業（株）とプレハブ建築協会岩手県建設本部で詳細協議 H23/4/25,26 合板出荷 H23/4/28 合板の配達完了				丸玉産業株式会社	水産林務部
生活物資支援		食料を無償提供 ●鮭フレーク（瓶詰め） 29,760本 （H23/3/22 自衛隊別海駐屯地から宮城県へ） ●ししゃも燻製 6,000袋 （H23/3/22 自衛隊釧路駐屯地から宮城県へ） H23/3/19 「提供可能物資登録の申込票」提出（自衛隊による道外被災県への救援物資輸送支援関係）				北海道漁協系統5団体	水産林務部

北海道等の道外被災県への支援状況（物的支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
生活物資支援		食料を無償提供（H23/3/23 自衛隊別海駐屯地から宮城県へ） 昆布巻（さけ） 1,800本 昆布巻（ほたて） 1,800本 昆布巻（さんま） 1,800本				北海道漁業協同組合連合会及びグループ会社	水産林務部
生活物資支援		食料を無償提供（福島県災害対策本部へ） H23/4/7 鮭フレーク（瓶詰め） 10,008個 H23/4/12 昆布佃煮 10,000パック				北海道漁業協同組合連合会	水産林務部
漁業復興支援		H23/4/25 宮城県気仙沼市のカキ養殖業者に対し、漁業復興資材を無償提供（漁業者、職員ら13名で輸送） 親牡蠣6トン カキ養殖資材（60m幹綱、アンカー、浮子等一式）  H23/4/25 宮城県石巻市のカキ養殖業者に対し、漁業復興資材を無償提供 船外機エンジン（250ps 新台）、備品、食料品				寿都町漁協	水産林務部
漁業復興支援	H23/4/2～4/6	宮城県石巻市のカキ養殖業者に対し、以下の物資を輸送（トラック3台で輸送）水、食糧、ガソリン				常呂漁協 佐呂間漁協 湧別漁協	水産林務部
中古漁船の提供・斡旋		道内各漁協では、全漁連を経由して、中古漁船の提供・斡旋を実施 （H23/7/12現在） 100隻の情報を紹介中				全漁連道漁連各漁協	水産林務部
漁業復興支援		猿払村漁協が宮城県へカキ原盤用として、ホタテ貝殻316トンを提供（H23/10/31、11/1、11/2、11/4、11/7、11/9、11/10搬送） 猿払村漁協が宮城県へカキ原盤用として、ホタテ貝殻88トンを提供（H24/5/9、5/28、6/7）				猿払村漁業協同組合	水産林務部

北海道等の道外被災県への支援状況（受入れ支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
被災地域の幼児児童生徒の保護者等への情報提供				H23/3/31から実施被災地域から北海道の私立学校への転入学（園）を希望する幼児児童生徒の保護者等に対し、北海道私立中学高等学校協会及び北海道私立幼稚園協会の協力のもと、道内の私立学校に関する情報を提供		北海道（総務部）	総務部
北海道被災避難者サポート登録制度「ふるさとネット」		H23/3/31 被災等により道内に避難された方の把握を行い、避難者に対する適切な情報提供や暮らしの支援を行うため、避難者サポート登録制度「ふるさとネット」を開始。  H27/7/1現在：842世帯、2,152人		H27年度も継続して実施		北海道（総合政策部）	総合政策部
被災避難された方々への生活家電・家具提供支援		H23/4/1 被災等により道内に避難された方の生活支援のため、生活に必要な家電家具について、道民の方から無償提供いただける物品情報を寄せてもらうマッチングサイト「助けあい北海道」を立ち上げ。  (H24/3/30終了)  →提供：354件 成約：196件				北海道（総合政策部）	総合政策部
被災地からの移動に係る経費の負担		○子どもたちなどの集団による一時避難の受入支援（H23:2,427名、H24:533名） ○母子避難者の家族再会のための交通費支援（H24:96名）				北海道（総合政策部）	総合政策部
被災者への短期移住体験住宅の提供		道内の市町村が提供している短期移住体験住宅を、被災者の方々へ貸与することについて依頼				北海道（総合政策部） 関係市町村	総合政策部

北海道等の道外被災県への支援状況（受入れ支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
被災地患者等の受入れ		<p>道内の災害拠点病院等で、被災地の重症患者等を受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ H23/3/12 4名の重症外傷患者を札幌圏の医療機関（災害拠点病院）で受入</li> <li>・ H23/3/29 1名退院</li> <li>・ H23/3/30 1名退院</li> <li>・ H23/4/21 1名退院</li> <li>・ H23/5/13 1名退院（入院していた4名全員退院）</li> </ul> <p>道内の人工透析医療機関で、被災地の透析患者を受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ H23/3/22 44名の透析患者を、札幌市、千歳市及び恵庭市の透析医療機関11カ所で受入れ</li> <li>・ H23/3/23 36名の透析患者を、札幌市内の透析医療機関14カ所で受入れ</li> <li>・ H23/5/26 70名の透析患者が離道（80名の受入患者数のうち、既退院5名、死亡2名、入院継続3名）</li> </ul>				北海道（保健福祉部）	保健福祉部
妊産婦等の受入れ調整		各都道府県に妊婦の受入れ相談窓口を設置し、H23/3/18から厚生労働省のホームページにて公表			被災地自治体等から妊婦等の受入要請があった場合に、道内医療機関等との間で受入調整を行う	北海道（保健福祉部）	保健福祉部
清算機械等の提供		旭川商工会議所は、日本商工会議所が実施している「遊休機械無償マッチングプロジェクト」に協力 ・ マッチング成立 H25 1件 H24 340件				旭川商工会議所	経済部
被災者の受入れ		<p>道内の宿泊施設を活用し、公営住宅に入居できるまでの間、概ね3泊程度の「つなぎ宿泊」等の支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ つなぎ宿泊 334件 1,086名（H24/3/30現在）</li> </ul> <p>※本事業はH24/3/30をもって終了</p>				北海道（経済部）	経済部
被災した新規学卒未就職者等を対象とした道の臨時職員の採用		<p>被災した新規学卒未就職者または内定取り消しなどの影響を受けた新規学卒未就職者等を道の臨時職員として募集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 募集期間 平成23年4月13日～9月20日（終了しました）</li> <li>平成24年6月1日～9月14日（終了しました）</li> <li>・ 任用期間 任用開始から6ヵ月間</li> <li>・ 対象地域 本庁各部署、教育庁、（総合）振興局、出先機関</li> </ul>				北海道（経済部）	経済部

北海道等の道外被災県への支援状況（受入れ支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
道の融資制度における被災企業への支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本取扱はH25.9.30をもって終了</li> <li>・道外中小企業者を対象とした融資実績はなし</li> </ul>		道の融資制度について、震災により被害を受け、道内に移住営業などを行う道外の中小企業者を対象とするよう拡充 ○設備資金 ・融資金額 8,000万円以内 ・融資期間 10年以内（うち据置2年以内） ○運転資金 ・融資金額 5,000万円以内 ・融資期間 7年以内（うち据置2年以内）		f	経済部
早期就職に向けた支援		北海道労働局と連携して、被災者等を対象とした合同面接会を開催 ○札幌開催 ・開催日 平成23年5月24日（火） ・開催場所 (独)雇用・能力開発機構2階ホール ○福島開催 ・開催日 平成23年5月26日（木）及び27日（金） ・開催場所 26日郡山市 郡山ビューホテル 27日福島市 ウェディングエルティ ◇参加者数 ・札幌市54名、郡山市47名、福島市59名				北海道（経済部）	教育庁
被災者の受入れ		道立青少年教育施設（7カ所）について、被災者の一時避難先として受入する場合、被災者の利用料金について免除できることとした。 対象施設：青年の家及び洞爺、砂川、常呂、厚岸、森、足寄の各少年自然の家 ○利用実績（H23年度） ・施設数 延べ6箇所（足寄(2回)、森、常呂、洞爺、砂川） ・利用期間 H23/7/19～12/18 ・人数等267名（幼16名、小185名、中29名、高6名、大学生2名、大人29名） ・受入～被災県 千葉県、福島県、宮城県 ○利用実績（H24年度） なし 【H25/3/23をもって終了】				北海道（教育庁）	教育庁
被災地域の児童生徒等の受入れ		<ul style="list-style-type: none"> <li>●被災地域の児童生徒等の受入れ(在籍)状況（公立学校） H27/5/1現在 幼稚園4名、小学校360名、中学校141名、高等学校48名、中等教育学校2名、特別支援学校1名、計556名</li> <li>●入学料等の減免措置（H26年度） 入学検定料 8名 入学料 5名</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●被災地域の児童生徒等の受入れ（継続中）</li> <li>●入学料等の減免措置（継続中） 道立高等学校及び中等教育学校の入学検定料、入学料及び進級料の減免措置をH23/3/11から適用</li> </ul>	引き続き実施	北海道（教育庁）	教育庁

北海道等の道外被災県への支援状況（受入れ支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
被災地小学校の学校単位の受入		H23/4~ 受入れの募集を行っているが、現在に至るまで応募はなし。		<p>北見市で廃校となった小学校校舎を活用し、学校単位の就学支援を企画（継続中）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間 4月から概ね1年間</li> <li>・対象者 学校施設に壊滅的な被害を受けた学校の児童、保護者及び教職員</li> <li>・受入施設 旧大和小学校（普通教室3教室、児童数40名、教職員5名程度）、旧下仁須小学校（普通教室6教室、児童数70名、教職員8名程度）</li> <li>・居住施設 雇用促進住宅、教職員住宅</li> <li>・その他 住宅料、水道料、学用品費等、給食、スクールバスは北見市負担</li> </ul>	引き続き実施	北見市	教育庁

北海道等の道外被災県への支援状況（その他の支援）

【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
交流の場の開設				避難者や支援団体などが自由に集うことが出来る交流スペースを開設		北海道 (総合政策部)	総合政策部
戸別訪問の実施	H26/3～			避難生活が長期化する中、孤立化が懸念される避難者の家庭を戸別訪問し見守りとともに、必要に応じて関係機関と連携して支援を実施。		北海道 (総合政策部)	総合政策部
避難者向けフォーラムの開催	H25年度	避難者のネットワークづくりの必要性や課題などを支援者や行政を交えて情報交換をする「きずなづくりフォーラム」を各地で3回開催。恵庭市(H25.8.31)、北見市(H25.10.26)、札幌市(H26.3.11)				北海道 (総合政策部)	総合政策部
避難者向け情報紙の発行	H25年度～H26年度	道内各地域の交流会をはじめ各種の支援情報や被災地の復興状況などをまとめた紙媒体の広報紙を発行し、避難者や市町村等へ情報提供を行う。月1回発行。				北海道 (総合政策部)	総合政策部
	H27年度～	避難生活の長期化に伴い、精神面や身体の不調を訴える避難者に対し、安心して避難生活を送っていただけるよう、避難者の心のケアに向けた情報を提供する。 ・回数：年5回					
避難者支援のためのスキルアップ研修会等の実施	H27年度～	避難者を支援される方々（NPO等）に対して、面談技法やメンタルケアなどのスキルアップに関する研修会を開催するほか、精神面でサポートするため、スーパーバイザー（熟練した指導者）による相談会を開催。				北海道 (総合政策部)	総合政策部
避難者の一時帰郷支援	H25年度～H26年度	道内の避難者が一時帰郷するための交通費を支援し、被災地の状況をレポートにまとめ、情報発信する。（H25：47名 H26：42名）				北海道 (総合政策部)	総合政策部
被災観光地の支援	H25年度～H26年度	被災地支援メニューを組み込んだ個人体験型の旅行商品を造成し、道民向けに販売。 被災地の現状や魅力を伝える冊子を作成し配布。 道外被災地への旅行意欲を喚起するキャンペーンを実施。 北海道と東北被災地との交流促進を担う人材を育成。				北海道 (総合政策部)	総合政策部



北海道等の道外被災県への支援状況（その他の支援）

【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
廃棄物処理等の支援					被災地等から要請があった場合、災害廃棄物の処理に関わるし尿処理車両、廃棄物収集運搬車両及び人員を派遣予定（道内市町村、一部事務組合、広域連合）	北海道 （環境生活部）	環境生活部
廃棄物処理等の支援					被災地等から要請があった場合、災害廃棄物の処理に関わる車両、重機、人員の派遣及び処理施設への受入れを予定（廃棄物関係団体）	北海道 （環境生活部）	環境生活部
自動車・鉄くず等処理の支援					被災地等から要請があった場合、自動車・鉄くず等の処理に関わる運搬、解体、処理、リサイクルなどに係る車両、人員の派遣及び道内の受入を予定（（社）鉄リサイクル工業会北海道支部）	北海道 （環境生活部）	環境生活部
災害廃棄物の広域処理に向けた現地視察の実施	H24/4/3~4/4	苫小牧市、道 視察場所：岩手県宮古市	東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理に向けた、道、市町村等による現地視察の実施。			北海道 （環境生活部）	環境生活部
	H24/5/9	室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町、西 いぶり広域連合、道 視察場所：岩手県釜石市					
	H24/5/9	白老町 視察場所：宮城県仙台市					
	H24/7/6	南部檜山衛生処理組合、道 視察場所：岩手県野田村					
	H24/7/27	稚内市、浦河町、環境省北海道地方環境事務所、道 視察場所：岩手県宮古市、山田町、大槌町、釜石市、陸前 高田市					

北海道等の道外被災県への支援状況（その他の支援） 【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
放射性物質スクリーニング検査の実施		※H23/3/15～12/1の期間の実施件数：278件 (検査結果はすべて異常なし)		福島原発事故に係る住民避難区域などから帰(来)道され、検査を希望する方を対象に道立衛生研究所においてスクリーニング検査を行う ・実施期間：H23/3/15から当面の間		北海道 (保健福祉部)	保健福祉部
道内市町村の火葬場への受入調整		被災地自治体等からの御遺体の火葬の受入要請に備え、現在の道内市町村における火葬場について調査し、作成した一覧表を被災県等へ情報提供した H23/3/23 厚生労働省あて回答 1,184体 179箇所				北海道 (保健福祉部)	保健福祉部
被災地域の復興に向けての情報提供(漁港事業など)				H23/4/4から実施 東北・関東太平洋沿岸漁村地域における今後の復興に向けての参考として、H5/7に発生した北海道南西沖地震で被災した奥尻町の大災害から復興までに至る概略を取りまとめた情報を提供 (北海道公式HP+産業・経済+水産業+漁港+北海道南西沖地震災害と復興の概要)		北海道 (水産林務部)	水産林務部
行方不明者の捜索願の受理		道内各署に対し「東北地震に伴う行方不明者の捜索願の受理について」の指示。 ○H26/7/31現在 受理数〔累計〕：49人 うち解除数：48人 (道内居住者受理数：6人 うち解除数 5人)  ※解除者のうち5人(道外居住者3人、道内居住者2人)は、遺体で発見、他の解除者は無事であることが判明したものの。  (例)道内居住者が個人的に旅行、親族が宮城県に居住しているなど、ともに連絡がつかない場合				警察本部	道警本部
その他震災に関わる事項		<input type="checkbox"/> 震災支援を装った振り込め詐欺の予兆事案 <input type="checkbox"/> 火薬類の運搬に関する指導 <input type="checkbox"/> 生活経済事犯の情報収集と即報		実施中		警察本部	道警本部
被災動物の北海道での長期ホームステイの実施と飼い主不明犬の新しい飼い主探し		H25/3/31現在、173名のボランティア登録済(運搬のみのボランティアも含む)  飼い主不明犬8頭について、新しい飼い主に譲渡  H23/6/1から、長期ホームステイボランティア及び新しい飼い主の募集開始		当面継続		北海道獣医師会	環境生活部

北海道等の道外被災県への支援状況（その他の支援）

【平成27年7月31日時点】

これまでの支援実績				現在継続している支援	今後の予定	実施機関	担当
内容	期間	概要	備考				
被災地の地場産品の販路拡大支援	H26/8/23~29	<p>■札幌商工会議所職員が現地支援を目的に被災地に赴いたコネクションを活用し、気仙沼商工会議所と共催で現地の特産品を販売する復興応援物産展「気仙沼” 福幸マルシェ” in新さっぽろ光の広場」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 H26/8/23~8/29日の7日間</li> <li>・開催場所 新さっぽろサンピアザ 光の広場</li> </ul>				札幌商工会議所	経済部
新たな漁業に取り組むための研修	H26/7/14~7/15	<p>福島県浪江町の相馬双葉漁協の漁業者に対し、新たな漁業に取り組むための研修を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修場所 道立漁業研修所及び鹿部町沖合</li> <li>・研修者 相馬双葉漁協請戸支所の底建網漁業検討委員会：10名</li> <li>・研修内容 新たに底建網漁業に取り組むための漁ろう技術研修（座学並びに実習）</li> </ul>			<p>今後、要望があった場合は、当所の研修事業に影響のない程度で支援をする考え。</p> <p>※H26/10/9、相馬双葉漁協鹿島支所の青壮年部20人程度が当所の底建網陸上模型を視察したいという要望があるため、1時間程度受け入れる予定。</p>	道立漁業研修所	水産林務部